



【団体概要】

貴重な自然と文化の財産である伝統的谷津田の保全のため、農家、市民、行政、研究者の間の情報交換と保全に対しての緊急かつ具体的行動をおこなうため活動しています。自然保護・環境保全に関わる各地のグループや谷津田に関心のある人たちの知恵と力を合わせて、調査研究、情報交換、保全活動を行っています。

会員数：300人 設立：平成1998年10月

活動紹介

【主な活動実績】

谷津田保全に関わる個人・団体のネットワークづくり、谷津田の現状調査、会誌の発行、谷津田保全に関するシンポジウム開催、危機に瀕している伝統的谷津田の保全、ちば・谷津田マップの作成、谷津田調査票学習会・情報交換会開催の作成



【写真説明：モデル事業】

左上 こもれび編「生物多様性と学校ビオトープ」  
 右上 トワイライト編「養蚕から考える生物多様性」  
 左 谷津田の彩り（草木染めと展示）

モデル事業

生物多様性車座会議の開催と谷津田の彩り（草木染めと展示）

■事業期間：2008年9月7日～2009年1月31日

■事業の目的：専門家の話を聞き生物多様性への理解を深めるきっかけとし、谷津田の植物で草木染めをし展示することで、多くの人が生物多様性に関心を持ち、保全の必要性を意識する機会づくりをする。

I 生物多様性車座会議

活動の内容

各分野から講師をお招きし生物多様性の視点でお話しいただいた

1. こもれび編 9月～1月まで全5回

海洋の水産資源と生物多様性、②生物多様性と学校ビオトープ、③都市鳥から見た生物多様性など

2. トワイライト編 9月～1月まで全3回

土木建設事業と生物多様性保全ーアニマルパスウェイー、②養蚕から考える生物多様性、③海洋漂流ごみから見た生物多様性

II 草木のにぎわいと彩り（谷津田草木染め）と展示

谷津田の草や木の葉で染め物をし、1月22日～24日までQiballアトリウムにおいて「谷津田のにぎわいといろどり」展を開催した。

今後の方向性

I 車座会議の継続

今後も継続して多方面でご活躍の方々に生物多様性から見た様々な視点からお話ししていただく予定である。

II 谷津田の彩り（草木染めと展示）

今回は、秋・冬の植物で草木染めをおこなったが、春・夏の植物でも草木染めをおこない、さらに展示も考えている。

問い合わせ先 住所：〒260-0013千葉県中央区中央3-13-17

代表者：中村俊彦 電話番号：043-223-7807 FAX：043-223-7807

メール：QYK16306@nifty.com URL：http://yatsuda.2.pro.tok2.com/